

高積中学校

令和3年4月

No.2



コミュニティ・スクールだより

高積中学校の桜も咲き終え、令和3年度がスタートしました。まだまだ新型コロナウイルス感染防止対策が必要ですが、地域の子どもたちのためにできることを、皆様のお知恵とお力を借りて進めていきたいと考えています。

合言葉は・・・

～できることを・できるときに・できる人が～

です！

例えば、花に水をやりながら「いってらっしゃい」、散歩のコースを変えて「おはよう」といった具合です。もちろん毎日ではなく、できるときに。

すでに近所の子どもたちにあいさつされたり、小学校区で見守り活動をされたりしている方もいると思いますが、高積中学校の生徒にもぜひ声かけをお願いします。



《ヘルメットの着用率アップに向けて》

全国のニュースで中学生の自転車事故が報道されることがありました。子どもの尊い命が失われることほどつらいことはありません。

朝夕の車の多い時間帯や暗がりでは危険と常に隣りあわせですので、もしものときに備えヘルメットは着用してほしいと思っています。

「学校付近のヘルメット着用率は非常に高い」と先生方から伺いました。・・・ん！？学校から遠いところではそうではないような気がします。

規則を守る心がけはいいのですが、一番のねらいは命を守ることです。多感な時期である中学生には、気が進まないのもわかりますが、どうしたものでしょうか。



今年は164名の生徒が入学しました